|  |
| --- |
| 許　　可　　申　　請　　書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　○年　○月　○日　宮城県北部土木事務所長　殿　　　　　　　　　　　　　　　申請者　〒　○○○－○○○○　住　所　○○市○○字○○番法人の場合は法人名及び代表者職氏名を記入。押印は不要。　　　　　　　 氏　名　株式会社○○ 代表取締役　○○　○○T E L　○○○○―○○―○○○○　別紙のとおり河川法第２４条及び第２６条第１項の許可を申請します。担当部署，担当者がいる場合に記入。担　当：○○課　宮城　太郎T E L ：○○○○―○○―○○○○メール：○○＠○○.○○.jp |

備考

　１　申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

（乙の４）

|  |
| --- |
| （工作物の新築）新築，改築，除却のうち，該当するものを記入。　所管河川一覧で名称を確認して記入。　１　河川の名称一級河川鳴瀬川水系鳴瀬川　使用目的を端的に記入。２　目的　　　（例１）○○橋設置のため　　　（例２）現場事務所設置のため公図等により申請場所の地番を確認し，記入。「水」等で地番がない場合，近接する地番の地先として記入。　　　　３　場所　　　左岸：大崎市古川○○字○○番　地内　　　右岸：大崎市古川○○字○○番　地先　　　４　工作物の名称又は種類申請する工作物の名称を全て記入。　　　（例１）○○橋　　　（例２）仮設ユニットハウス　　　　５　工作物の構造又は能力　　　（例１）○径間○○桁橋，橋長○○ｍ，幅員○○ｍ　　　（例２）○○ｍ×○○ｍ申請する工作物に応じて，その構造を適宜記入。６　工事の実施方法　　　（例１）請負請負工事，直営工事の別を記入。　　　（例２）直営始期は最短で工事を開始したい場合は「許可日から」と記入。工程表と整合をとること。　７　工期許可日から令和○年○月○日まで工事後も工作物を存置する長期的な占用（長期占用）と工事期間のみの一時的な占用（一時占用）に分けて記入。求積図と整合をとり，小数点第二位まで記入。（小数点第三位を四捨五入。）　８　占用面積　　　長期占用：１００．００㎡　　　一時占用：２００．００㎡　　　　９　占用の期間　　　長期占用：許可日から令和○年３月３１日まで一時占用：許可日から令和○年○月○日まで始期は最短で占用を開始したい場合は「許可日から」と記入。長期占用の終期は１０年以内で，原則として年度末とする。一時占用の終期は工期の終期と合わせる。 |

備考

１　「（工作物の新築、改築、除却）」の箇所には、該当するものを記載すること。

２　河川管理者以外の者がその権原に基づき管理する土地における工作物の新築、改築又は除却にあっては、「占用面積」及び「占用の期間」については、記載しないこと。

３　許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。